

 吹田市立第五中学校 学校だより 	令和5（2023）年度
	第6号 令和5年8月28日 吹田市幸町 21-1 Tel 06-6381-6038

【学校教育目標】
 「自主・自立を目指す生徒の育成」
 ～確かな学力を身につけ、自らを律し
 他人を思いやる豊かな心をもって、ともに自立を目指す生徒の育成～

災害に備えるとは？

令和5年(2023年)8月15日、この日、潮岬付近に上陸した台風7号は近畿地方を1日かけて縦断し、各地に甚大な被害をもたらしました。計画運休を発表した鉄道各社をはじめ、交通網は寸断され、大雨による被害が相次いで報道されたのは記憶に新しいところです。

そんな中、ここ五中では、被害を少しでも抑えるため、窓の施錠を確認したり、風で飛びそうなものを片づけたりと、すぐに思いつくことは実行したのですが、最も効果を発揮したのはテントをたたんだことです。グラウンドには、熱中症対策として大型のテントが3つ張られていましたが、お盆休み前最後の練習となった8月10日(木)、野球部員たちが協力してそれらテントの幕を外してたたみ、体育館の入り口に収納してくれたのです。それ以外にも、何枚も立ててあるグラウンドのネットを横倒しにしてくれたり、道具を片づけてくれたりと大活躍でした。野球部員の皆さん、ありがとうございます。おかげで五中では特に大きな被害に遭うことはありませんでした。

さて、まだまだ台風の季節は続きますし、地震はいつ起こるか分からない状況です。そんな時、災害に備えるというのは、被害を最小限に食い止めたり、飲み水や食料を蓄えたりと、普段の生活をどう維持するかがテーマとなりますね。今まではそれらのことをおうちの人や周りの大人に頼ってきたあなた方も、中学生である今、自身でできることを積極的に実行する必要があります。結局のところ防災は自立と同じですね。テントをたたんでくれた五中生のように、自立への道をどんどん歩いていただけたら幸いです。

最後になりましたが、保護者の皆様・地域の皆様、平素より何かとお世話になりありがとうございます。夏休みも終わり、いよいよ2学期もスタートしました。文化祭や体育大会など学校行事の多い2学期も、それらの活動を通して、自立した中学生の育成に教員一同邁進してまいりますので、ご理解ご協力をいただきますよう、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

なお、台風で被害を受けられた方々には謹んでお見舞い申し上げます。

校長 開 康寿

お知らせとお願い

○文化祭について

今年度は『文化祭』を9月22日(金)に開催します。

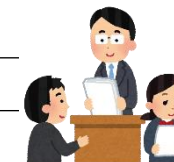
準備期間は、9月11日(月)～21日(木)です。準備期間中は45分授業となり、水曜と木曜は、1限～6限授業、7限に文化祭の取り組み、月曜・火曜・木曜は、1限～5限授業、6・7限に文化祭の取り組みを行います。保護者の皆様の観覧については、別途ご案内いたします。



○今後の保護者向けお便りについて

学校から配付している保護者向けのお知らせプリントについて、印刷によるランニングコストの削減や保護者の方への周知事項の確実な伝達を目的として、2学期より「さくら連絡網」によるPDFデータでの配信に変更させていただきます。

ただし、写真や個人名等の個人情報が掲載されるもの(学級だより、学年だより、学校だより等)や保護者様からのご返答をお願いするもの(出欠確認を伴う行事お知らせ、懇談のお知らせ等)については、従来通りの紙媒体での配付を継続いたします。ご理解の程、よろしくお願いたします。



○学校徴収金の引き落としのお知らせ

学校徴収金第3期分を9月25日(月)に自動振替で引き落とします。9月22日(金)までに徴収月額を銀行に入金しておいてください。よろしくお願いいたします。また、この日に引き落としができなかった場合の再振替は10月16日(月)になります。

○クラブ表彰

水泳部

三島学年別大会(8/4)

3年男子	100m バタフライ	第3位	〇〇〇〇	1分10秒69
3年女子	100m 背泳ぎ	第2位	〇〇〇〇	1分24秒21
2年女子	100m 平泳ぎ	第2位	〇〇〇〇	1分31秒00
2年女子	200m 個人メドレー	優勝	〇〇〇〇	3分11秒32
2年男子	200m 個人メドレー	第3位	〇〇〇〇	2分52秒92



女子バレーボール部

三島地区 3年生選抜選手 〇〇〇〇



行事予定9～11月

第5号からの続き

給食		9 月		給食		10 月		給食		給食		11 月	
1	金	○	大阪880万人訓練	1	日			1	水	13年	○	2年職業体験 クラス委員締切	
2	土			2	月	○	朝礼 教育実習開始(4週間)	2	木	○		漢字検定 緊急地震速報訓練(10:00)	
3	日			3	火	○		3	金			文化の日	
4	月	○		4	水	○		4	土				
5	火	○	チャレンジテスト(3年)	5	木	×	中間テスト	5	日				
6	水	○		6	金	×	↓	6	月	○		朝礼(認証式)	
7	木	○		7	土			7	火	○		専門委員会(放)	
8	金	○		8	日			8	水	○			
9	土			9	月		スポーツの日	9	木	○			
10	日			10	火	○	第1回選管(告示) 教育実習開始(3週間)	10	金	○		予備懇談(3年)	
11	月	○	文化祭取り組み期間(~9/21)	11	水	○		11	土				
12	火	○		12	木	○		12	日				
13	水	○		13	金	○		13	月	○			
14	木	○		14	土			14	火	○			
15	金	○		15	日			15	水	○		Jアラート(11:00)	
16	土		吹田市子ども科学作品展(~9/18)	16	月	○	諸費第3期再振替	16	木	○			
17	日			17	火	○	後期生徒会立候補締切	17	金	○	↓		
18	月		敬老の日	18	水	○	体育大会予行 後期公示	18	土				
19	火	○		19	木	○	体育大会	19	日				
20	水	○		20	金	○	体育大会予備日	20	月	×		期末テスト	
21	木	○	文化祭準備	21	土			21	火	×			
22	金	○	文化祭	22	日			22	水	×	↓		
23	土		秋分の日	23	月	○		23	木			勤労感謝の日	
24	日			24	火	○	第2回選管(リハ)	24	金	○		3年進路・アルバム用個人写真	
25	月	○	諸費第3期振替	25	水	○	6限立会演説会	25	土				
26	火	○		26	木	○		26	日				
27	水	○		27	金	○		27	月	○		6限生徒総会 諸費第4期振替	
28	木	○		28	土			28	火	○			
29	金	○	漢字検定申込締切	29	日			29	水	○			
30	土			30	月	13年	教育実習最終日 実力テスト(3年)・2年職業体験	30	木	○			
				31	火	13年	2年職業体験						

これほど脳が活性化する方法を見たことがない

…脳研究者が驚いた「勝手に勉強する子」ができて上がるプロセス《その2》

川島 隆太 の意見・プレゼン特オンライン 2023.6.24 9:15

1日10～15分の音読で記憶力20%UP

黙読するだけでも、脳の広範囲が働いていることがわかりますが、これが音読になると、働く範囲がさらに広く、強く活性化することがわかっています。

中でも特に強く反応するのが、「頭の良し悪しを握るカギ」である前頭前野です。

脳全体の血流が高まり、活性化した状態にできるのですから、脳の「準備体操」として音読は最適であるといえるでしょう。実際に、1日10～15分の音読を行うと記憶力が20%アップするという研究もあります。小さなお子さんが自分で文字を読めるようになると、声に出して絵本を読んでいる姿をよく目にしますね。実は、あれが非常によい前頭前野のトレーニングになっているのです。

読書は脳の構造自体を変化させる

学童期になったら勉強の前に教科書を音読する。あるいは、ちょっと難しい文章を理解したいときには意識的に声に出して読むことをおすすめします。記憶力や理解力がアップして、学習効果を高めることが期待できます。



とはいえ、なんでもかんでも音読をするのは、あまり現実的ではありません。当然ながら、純粋に読書を楽しむときには静かに黙読するのが通常です。こうした普通の読書であっても、子どもの脳にとってもよい影響のあることが科学的に明らかになっています。

私の研究では、読書習慣がある子どもたちの脳画像や言語発達に関するデータを分析したところ、言語発達や脳の構造に次のような影響を与えることがわかりました。

脳の神経細胞同士をつなぐ神経線維である「弓状束(きゅうじょうそく)」は、言葉との関係が深いといわれていますが、読書習慣のある子どもは、その構造がよりよく発達していることが確認できたのです。

読書は脳の構造自体を変化させる。その事実、脳の専門家である私たちでさえも大きな衝撃を受けました。

「まとめ読み」ができるようになることが大切

読書習慣のある子どもたちは、小学校中学年から「まとめ読み」ができるようになります。

文字を一文字ずつ追うのではなく、文字を意味のあるまとめとしてとらえ、効率的かつ、スピーディに読み進めるようになるのです。

この段階に入った子どもは、文章を読むことがまったくストレスになりません。そのため、自分で本をどんどん読み、さらに知識を積み上げていくという、“理想的なループ”に入ります。

どのクラスにも数人はいる「親に『勉強しろ』と言われなくても勝手に勉強する子ども」とは、こうしたプロセスで成長していきます。

次号へ続く